



1 笠間焼で作られた、炬火受皿



1

笠間焼を採用！茨城国体炬火受皿

3/22

第74回茨城国体で使用される新たな「炬火受皿」が完成し、県内44市町村に配布されました。炬火受皿は笠間焼で、色彩は力強い大地の「土色」と「茨城ブルー」で表現されていて、匠の技と手作りの温もりが感じられる作りとなっています。

茨城国体の火が、まもなく灯されます。

2

かさま歴史交流館井筒屋が1周年

3/23

かさま歴史交流館井筒屋が開館1周年を迎え記念イベントを開催しました。オープン以来6万人を超える方にご来場をいただき、いろいろなイベントや会議、集会などでご利用いただきました。

イベントでは、茨城放送のベテランアナウンサーのトークとコーヒーを楽しみながら、レコード鑑賞ができる「レコードカフェ」が行われ、夜はビアガーデンやライブも開催され1周年を祝いました。

3

笠間市ゆかりのオリパラスペシャルトークショー

3/23

東京2020オリパラ競技大会に向けて、気運醸成のため笠間市ゆかりのオリパラ出場者による、スペシャルトークショーを行いました。

トークショーは、元NHKアナウンサー工藤さんの進行的もと、オリンピック前の心境、オリンピックの魔物の存在など興味深い話を5人の出場者とともに掘り下げました。



3 左から、工藤さん、関さん('84 ロサンゼルス/ハンドボール)、喜多(川崎)さん('12 ロンドン他/競歩)、三浦(吉良)さん('96 アトランタ/クレー射撃)、大木さん('04 アテネ/パラ自転車)、荻原さん('84 ロサンゼルス/ボクシング)



2 開館1周年を迎えた、かさま歴史交流館井筒屋



建て替えられた消防団第2分団の詰所

6

新たな詰所で活動開始

笠間市消防団第2分団の詰所が建て替えられ、貸与式が行われました。

笠間市消防団の嶋田団長をはじめ地域の関係者が見守る中、詰所の鍵が引き渡されました。

これまでよりも活動がしやすいように、水回りも整備されたほか、駐車スペースも確保され出動もスムーズにできる作りとなっています。

3/31



意見を発表する学生

5

海外の若者から見た笠間

今年で4年目を迎えた、インバウンド(訪日旅行)推進活動の一環として行われている、「笠間の魅力探し」についてミドルベリー大学(アメリカ)の学生から報告会が行われました。

今回は、アメリカの若者が笠間に来るとしたら、交通手段や宿、体験をどのように探すのか、その過程でどこに興味や課題があるかが発表されました。これからも連携してよりよいまちづくりを行っていきます。

3/27



貸与された発電機

4

災害時に電力と明かりを

茨城県原子力安全対策課から、万が一に備え市民の皆さんが安全に避難できるように、発電機とバルーンライトが市に貸与されました。

貸与された発電機とライトは、各避難所等に配備し、非常事態に備えます。東日本大震災から8年が過ぎました。「教訓」を「備え」にみなさんも曰「この「備え」を万全にしていきたいと思います。」

3/26



8

岩間駅前の多目的広場に新しい遊具ができました

岩間多目的広場(旧岩間町役場跡地)に新しい遊具が設置されました。大きな斜面を滑ったり、登ったり自由に遊べるモーグルヒルのほか、さまざまなアイテムがあり、幼児から児童まで楽しんでいただける広場となりました。どうぞご利用ください。



7

安全を守る防犯ブザー

常陽銀行から、市内の小学校1年生に向けて防犯ブザー600個が寄贈されました。

今年で15回目となるこの取り組みは、子供たちが安心して通学できるようにとの願いが込められています。

常陽銀行友部支店の小松崎支店長からは「ランドセルにつけて毎日持ち歩いてください。電池式なので、月に1回は音が鳴るかどうかをお家でチェックしてみてください。」と話されました。

子どもたちが安心して通学できるよう、地域でも見守りも続けていきたいと思います。

4/2



左から、山口市長、小松崎さん